MITSUBISHI

三菱 衣類乾燥 除湿機

形名

エムジェイ　シー エックス

MJ-180CX

取扱説明書

特　長

- **おてがる衣類乾燥**
- **衣類消臭デオドライ運転**
- **浴室カビガード**
- **内部クリーン運転**

省エネで　守る環境　豊かな暮らし

この商品は日本国内専用で、外国では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

本產品只限日本國內使用，日本國外將無法使用也無法做售後服務。

이 제품은 일본 국내용이므로 일본 이외의 나라에서는 사용할 수 없으며 또한, 애프터서비스가 불가능합니다.

もくじ　ページ

使うまえ

- おすすめの使いかた……… 2
- 除湿機の特徴……… 3
- **安全のために必ずお守りください**……… 4
- お願い……… 6
- 各部のなまえとはたらき……… 6
- 準備する……… 10

使いかた

- 衣類乾燥のポイント……… 11
- 自動で運転したいとき……… 12
  - 除湿（自動）　● おてがる衣類乾燥
- 手動で運転したいとき……… 13
  - 湿度設定…13　● 強・弱・結露防止…14
- 浴室のカビの発生を抑えたいとき（浴室カビガード）……… 15
- ルーバーの使いかた……… 16
- タイマーを使うとき……… 17
- 衣類のニオイを取りたいとき（衣類消臭デオドライ）……… 18
- 内部クリーン運転をしたいとき……… 19
- 排水のしかた……… 20
- 連続排水のしかた……… 21

こんなとき

- お手入れ……… 22
- 消耗品の交換……… 23
- 保管と廃棄……… 23
- 故障かな？と思ったら……… 24
- 保証とアフターサービス……… 26
- 仕様……… **裏表紙**

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 「保証書」は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は、大切に保存してください。

製品登録のご案内

三菱電機では、ウェブサイトでのアンケートにお答えいただくとお客様に役立つ各種サービスをウェブサイトにて利用できる、「製品登録サービス」を実施しております。
詳しくはこちらをご覧ください。
http://www.MitsubishiElectric.co.jp/mypage

おすすめの使いかた

衣類を乾かしたい

自動で運転したい

- おてがる衣類乾燥 ▶ 12ページ

連続運転をしたい

- 強 ▶ 14ページ

衣類乾燥のポイント
11ページ

除湿をしたい

自動で運転したい

- 除湿 ▶ 12ページ

連続運転をしたい

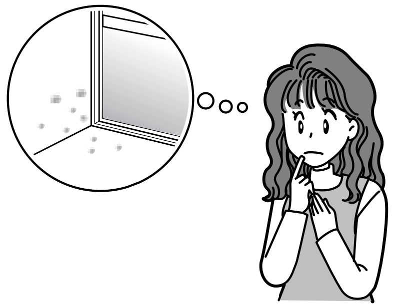
- 強 ▶ 14ページ

送風音を抑えて連続運転をしたい

- 弱 ▶ 14ページ

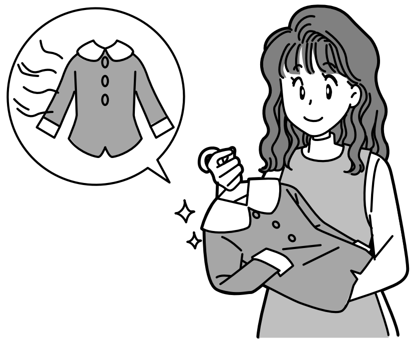
浴室のカビが心配

- 浴室カビガード ▶ 15ページ



衣類についたニオイを取りたい

- 衣類消臭デオドライ ▶ 18ページ



除湿機の特徴

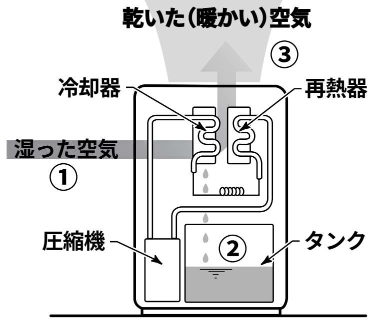
●運転中は室温が2〜4℃上がることがあります。

除湿機には冷房能力はありません。むしろ、運転中は熱を発生しますので、室温が2〜4℃上がることがあります。
除湿機からは暖かい風が出ますが、故障ではありません。（冬期など気温が低いときは、吹出す風の温度が体温よりも低いため、暖かく感じないことがあります）

除湿のしくみ

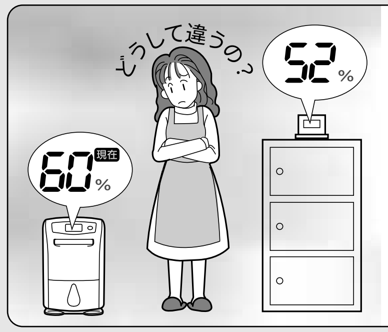
コップに冷たい水を注ぐと、まわりの空気が冷やされて、コップの表面に水滴がつきます。
除湿機はこの現象を利用し、湿気を取り除きます。

①部屋の空気を吸込み、冷却器で冷やして湿気を水滴に変えます。
②水滴はタンクに落ちます。
③**除湿された空気を再熱器で暖め、吹出します。**
この①②③の繰返しで部屋の湿気を取除きます。



●部屋の湿度計と除湿機の湿度表示が異なることがあります。

同じ室内でも、場所によって温度・湿度に差があります。そのため、除湿機と湿度計の設置場所が違えば、湿度も異なります。
また、空気の流れが良いところと悪いところでも、湿度が異なることがあります。
湿度表示は目安としてお使いください。



＜原因＞

- 温度・湿度ムラがある
- 設置場所の違い
- 湿度計の精度の違い

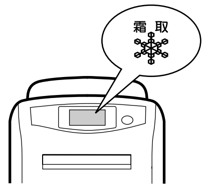
●運転可能な室温は、1〜40℃です。

ただし、室温が約35℃を超えると送風運転になったり、風量が増える場合があります。本体内部の温度が上がり、保護装置が働くためです。本体内部の温度を下げるために、ルーバーのスイングを停止し、ルーバーを垂直にしてお使いください。

- 1℃未満になると、除湿した水が凍りついて除湿できなくなるため、送風運転になります。

●室温が約15℃以下になると、「霜取運転」を行ないます。

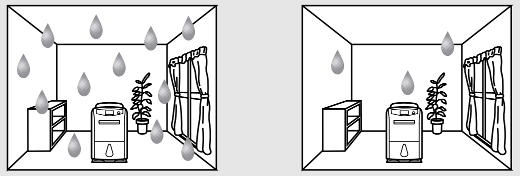
室温が約15℃以下になると、すべての運転モードで「霜取運転」を行ないます。
多いときで約40分に1回、「霜取」を表示して自動的に送風（除湿）を停止し、本体内部についた霜を溶かしてタンクに落とします。
5分程度で運転を再開しますので、しばらくお待ちください。



- ルーバー停止
- 送風（除湿）停止
- 運転音が変化

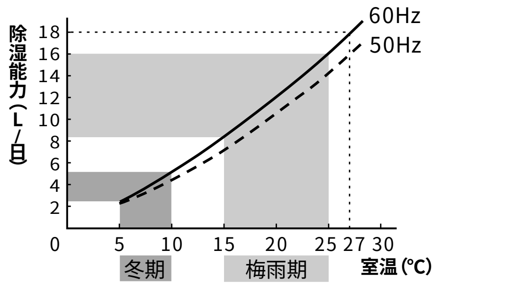
●冬は、除湿量が少なくなります。

温度・湿度が下がると、除湿量は少なくなります。
特に、冬期は気温が低く乾燥しているため、下のグラフのように、梅雨時期に比べて除湿量が大幅に減ります。
タンクに水が溜まりにくくなりますが、故障ではありません。



梅雨期（夏期）　　冬期

＜湿度が60%のとき、「強」での値＞



- グラフの除湿量は、一定の室温・湿度にて測定した値であり、実際の使用条件とは異なります。

気温が低くても雪・雨などにより湿度が高いときは、「結露防止」で運転すると「強」運転に比べて除湿量が上がります。 P14

安全のために必ずお守りください

誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、
次の区分で説明しています。

⚠警告	⚠注意
誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの。	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

本文中や本体に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

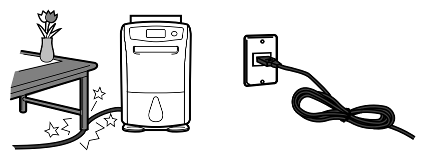
禁止	分解禁止	指示を守る
火気禁止	水ぬれ禁止	電源プラグを抜く

本体表示：回転物につき注意

⚠警告

電源コード・電源プラグを傷つけない、差し込みのゆるいコンセントは使わない

加工したり束ねたりしない、ねじらない、
折らない、物をのせない、加熱しない、
コードの根元を曲げたまま使用しない
（ペットのかみつきにもご注意ください）



禁止

破損して**火災・感電・発熱の原因**になります。

電源コードをタコ足配線をしない

禁止

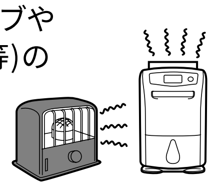
火災・感電・故障の原因になります。

電源プラグの抜差しにより、運転を停止しない

禁止

火災・感電の原因になります。

発熱器具(ストーブやファンヒーター等)の近くに置かない



火気厳禁

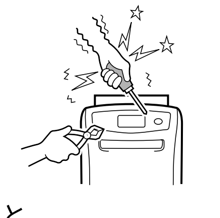
樹脂部分が溶けて**引火する恐れ**があります。

吹出口や吸込口に指や棒などを入れない、スイングしているルーバーにさわらない

禁止

内部でファンが高速回転して
いますので、**けが・故障の原因**になります。

修理・分解・改造はしない



分解禁止

修理に不備があると、
火災・感電の原因になります。
修理はお買上げの販売店または「三菱電機 修理窓口」にご相談ください。P26~27

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う

交流100V単独

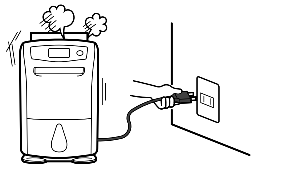
火災・感電の原因になります。
※延長コードも、定格15A以上の
　ものを単独でお使いください。

電源プラグのほこりを取除き、刃の根元まで確実に差込む

確実に差込む

接続が不完全だと、隙間にほこりが
付着して**火災・感電の原因**になります。

異常時(こげ臭い等)は、運転を停止して電源プラグを抜く



異常時抜く

異常のまま運転を続けると、**火災・感電・故障の原因**になります。
お買上げの販売店または「三菱電機 修理窓口」にご相談ください。P26~27

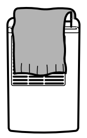
タンクにたまった水は捨てる

捨てる

誤って飲んだり、他の用途に使用
すると、**病気や思わぬ事故の原因**
になります。

⚠注意

吹出口や吸込口を、洗濯物・布・カーテンなどでふさがない



禁止

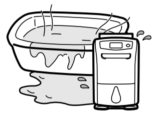
風通しが悪くなり、
発火・発熱の原因になります。

除湿機の上に花瓶などの水の入った容器を載せない

上載せ禁止

内部に浸水して電気絶縁が劣化し、
感電・漏電火災の原因になります。

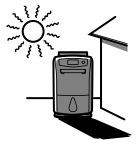
浴室など水のかかりやすい場所で使用しない、水洗いしない



水ぬれ禁止

水がかかると**漏電火災や感電の原因**になります。

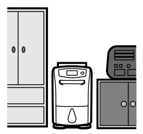
直射日光や風雨の当たる場所で使用しない（屋内専用です）



使用禁止

過熱や感電・漏電火災の原因になります。

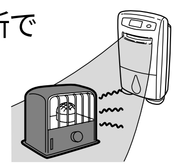
押し入れの中・家具の隙間など、狭い場所で使用しない



使用禁止

風通しが悪くなり、**発火・発熱の原因**になります。

吹出風が直接あたる所で燃焼器具を使わない



使用禁止

燃焼器具の**不完全燃焼の原因**になります。

油・可燃性ガスがもれるおそれのある場所に設置しない

設置禁止

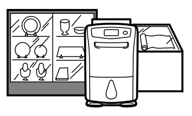
万一もれて除湿機の周辺にたまると、
発火の原因になります。

薬品を扱う場所で使用しない（病院、工場、実験室、美容院など）

使用禁止

空気中に溶けた薬品や溶剤により除
湿機が劣化（ひび割れ）して水もれし、
家財などをぬらす原因になります。

食品や美術品・学術資料などの保存や、業務用に使用しない



使用禁止

保存品の**品質低下の原因**になります。

体に吹出風を長時間あてない

特に、自分で湿度調節できない方（乳幼児・
お子さま・お年寄り）が使用するときは
注意する

禁止

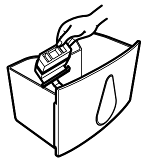
吹出風を体に長時間あてると、**体調不良や脱水症状をおこす原因**になります。

除湿機の上に乗らない、腰掛けない、寄りかからない、下吹出口に手をかけて引っぱらない

禁止

キャスターがついているため本体が動き、
転倒・落下して、**けがの原因**になります。

フロートや、フロート部の発泡スチロールをはずさない



取りはずし禁止

タンクが満水になっても運転が止まらず、**家財などをぬらしたり、感電・漏電の原因**になります。

ホースの周囲が氷点下になる場所で連続排水しない

使用禁止

ホース内部の水が凍結し、除湿した水が
もれて**家財などをぬらす原因**になります。

水平で丈夫な場所に設置する

水平

使用中に除湿機が倒れると内部の水
がもれて**家財などをぬらしたり、漏電火災・感電の原因**になります。

移動するときは運転を停止し、タンクの水を捨てる

水を捨てる

タンクの水がもれて**家財などをぬらしたり、感電・漏電の原因**になります。

タンクの水を捨ててから、ハンドルをしっかり持って移動する

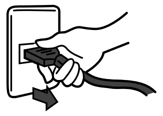
ハンドルを持つ

転倒などにより、**けがや床を傷つける原因**になります。

安全のために必ずお守りください

⚠注意

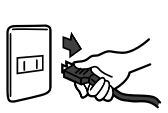
電源プラグを持ってまっすぐ引き抜く



持つ

ななめに引き抜いたり、コードを持って抜くと、プラグの刃や芯線が破損して**ショート・感電・発火の原因**になります。

掃除をするときは運転を停止し、電源プラグを抜く



抜く

運転中は内部でファンが高速回転していますので**けがの原因**になります。

長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く

抜く

漏電火災・感電の原因になります。

連続排水するときや、無人で長時間使用するときは、2週間に1回程度点検する

フィルターやホース内に異物や汚れがつまると**過熱・水もれの原因**になります。

点検する

連続排水する場合はホースのつまりや折れ曲がり・落差などに注意し、確実に排水できるように配管する

除湿した水がもれて**家財などをぬらす原因**になります。

確実に排水

乾燥に弱い土壁や家具、美術品のある部屋では、ひび割れや反りに注意する

注意する

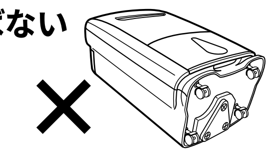
お願い

- **本体を倒さない**

倒すとタンクの水が本体内部に入り、**故障の原因**になります。万一、倒してしまった場合は、お買上げの販売店にご相談ください。

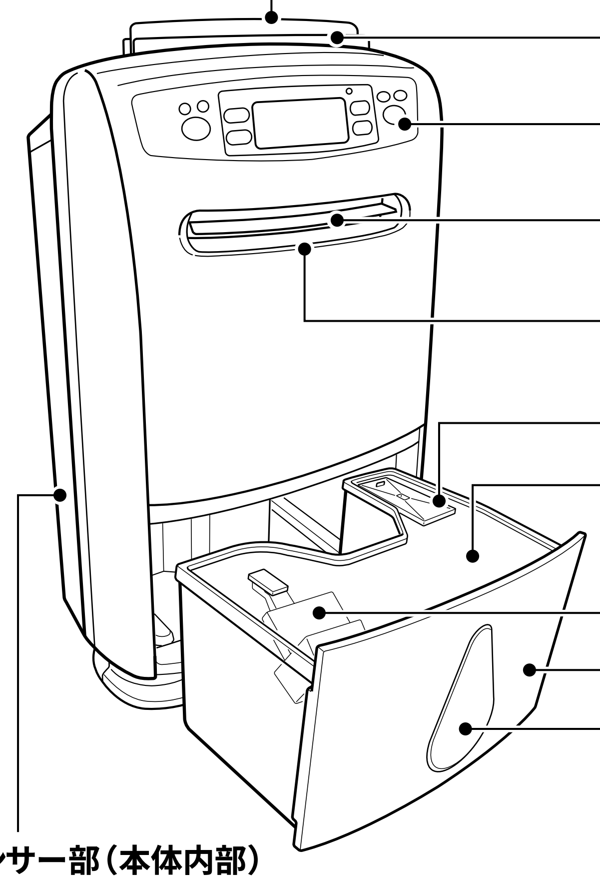
- **本体を横に寝かせて運ばない**

故障の原因になります。



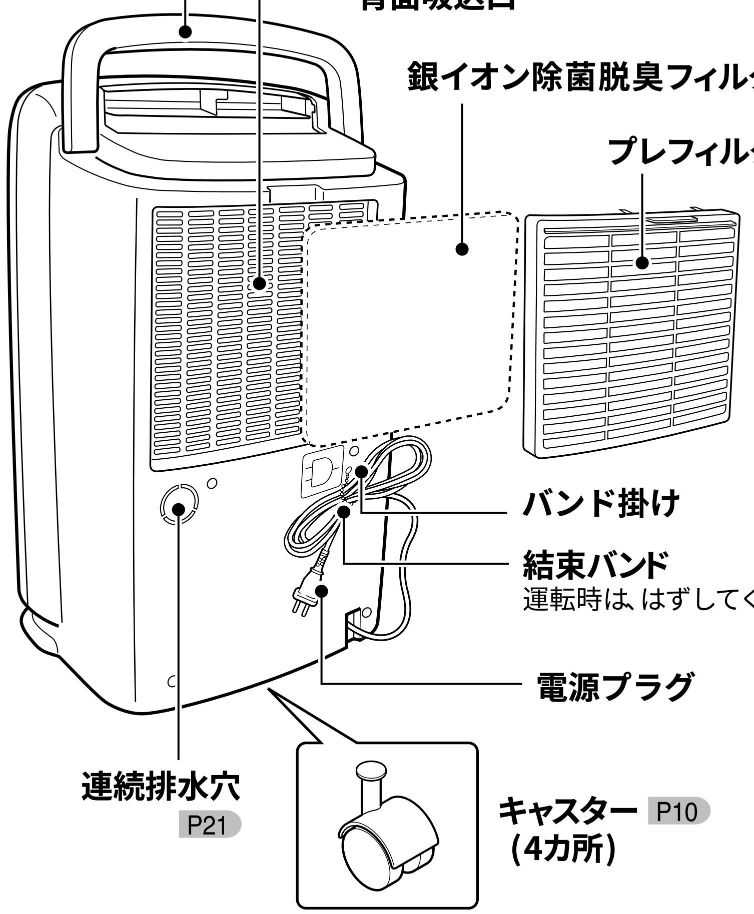
各部のなまえとはた らき

本体前面



お買上げ時、タンクに水滴の跡や水が残っている場合がありますが、工場での除湿テストによるもので異常ではありません。

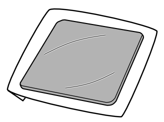
本体背面



付属品

- **銀イオン除菌脱臭フィルター**

（以下「銀イオンフィルター」と略します）



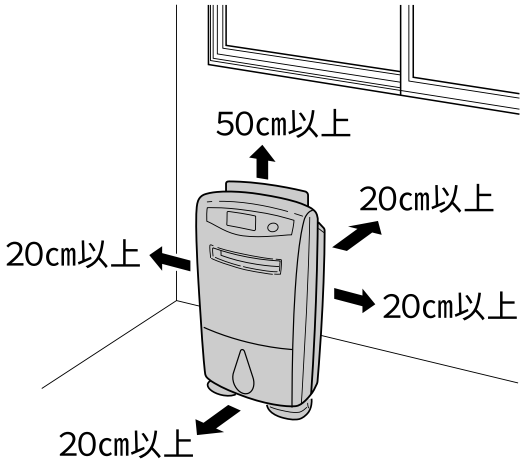
銀イオンフィルターお買い上げ時には、同梱されています。
ご使用になる前にセットしてください。 P10

銀イオン除菌脱臭フィルターってなに?

「銀イオン除菌脱臭フィルター」は、特殊消臭剤・銀イオン抗菌剤（抗アレルゲン・抗ウイルス・除菌）を繊維に練り込んだフィルターです。
タバコの煙や、煙に含まれる有害物質の一酸化炭素などは除去できません。

設置するときは

除湿機のまわりにスペースをあけてください。



<運転音が響くときは>
薄手のマット等を敷いてお使いください。振動・騒音を抑えることができます。畳等のへこみ防止にもなります。

操作部

● **スイングスイッチ**
ルーバーのスイング方向を切換える、また、スイングを停止する
P16

● **内部クリーンランプ**
・内部クリーン運転中に点滅
・内部クリーン運転待機中に点灯
● **内部クリーンスイッチ**
内部クリーン運転を「入/切」する
P19

● **満水ランプ**
・タンクが満水のときに点灯
・タンクが本体に取りつけられていないときに点灯
P20

● **入/切タイマースイッチ**
タイマーの時間をセットする
P17

● **運転ランプ**
運転中に点灯
● **運転スイッチ**
運転を「入/切」する
P12

● **ランプ**
選んだ運転モードが点灯
● **自動運転スイッチ**
「除湿」運転と「おてがる衣類乾燥」運転を切換える
P12~13

● **運転切換スイッチ**
運転を切換える
● **湿度設定スイッチ**
湿度を設定する
P13~15

● **衣類消臭デオドライランプ**
衣類消臭運転中に点灯
● **衣類消臭デオドライスイッチ**
衣類消臭運転に切換える
P18

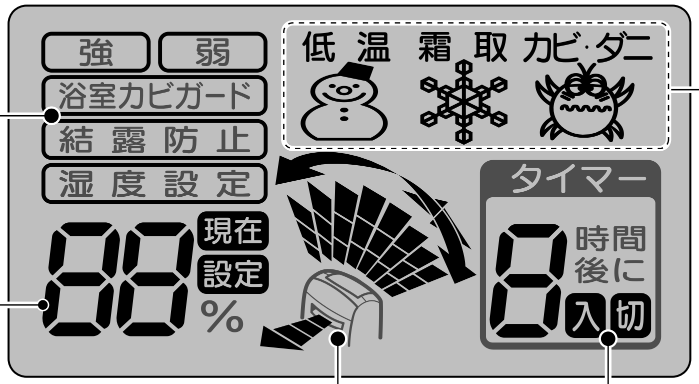
● **除湿** ● **おてがる衣類乾燥**	● **強** ● **弱** ● **浴室カビガード** ● **結露防止** ● **湿度設定**	● **衣類消臭デオドライ**

運転モードは上記の８つの中から１つ選べます。２つの運転モードを組合わせて使うことはできません。

液晶表示部

説明のため、液晶表示部はすべて表示してあります。

● **運転表示**
選んだ運転モードを表示
P13~15



● **湿度表示**
湿度の**目安**を表示

現在・・・「現在」を表示中は、現在の湿度を表示

現在湿度は、30～80%まで表示します。
・湿度が30%以下のとき→30%を表示
・湿度が80%以上のとき→80%を表示

設定・・・「設定」を表示中は、設定湿度を表示（湿度設定運転のみ）

● **スイングモニター**
スイング方向を表示
P16

● **タイマー表示**
タイマー時間を表示
P17

● **おしらせ表示**
除湿機や室内の状態を表示

● 低温表示（低温）

運転中に部屋の温度が約15℃以下になると、「低温」を表示してお知らせします。
「低温」を表示しているときは、結露防止運転することをおすすめします。 P14

● 霜取運転表示（霜取）

「霜取」表示中は、自動で送風（除湿）を停止し、内部についた霜を溶かしてタンクに落としています。
５分程度で運転を再開しますので、しばらくお待ちください。

霜取運転中は、送風（除湿）・ルーバーが停止し、運転音が変化します

室温が約15℃以下になると、自動で行ないます。（多いときで約40分に1回）

● カビ・ダニ注意報（カビ・ダニ）

運転「切」のときに部屋の湿度が約75%以上になると、「カビ・ダニ」が点滅してお知らせします。
「カビ・ダニ」が点滅したときは、除湿することをおすすめします。

カビダニ注意報を使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

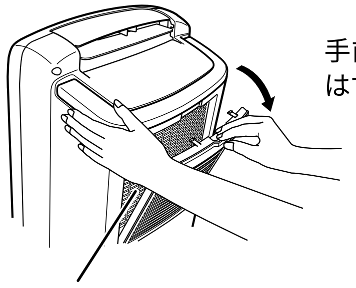
準備する

銀イオンフィルターを本体にセットする

お買上げ時は、銀イオンフィルターが本体と同梱されていますので、本体にセットしてからご使用ください。

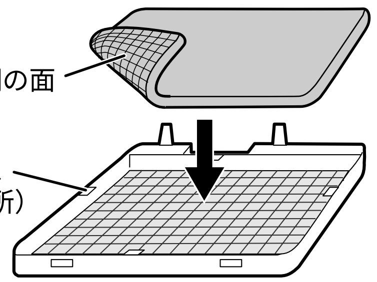
1 銀イオンフィルターをポリエチレン袋から取出す

2 プレフィルターをはずす

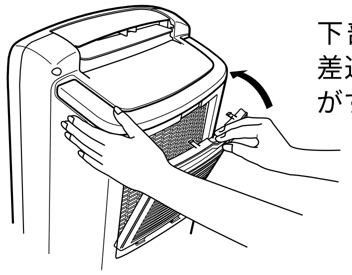


3 銀イオンフィルターをプレフィルターにセットする

白い網の面をプレフィルターに合わせ、ツメの内側に入れる



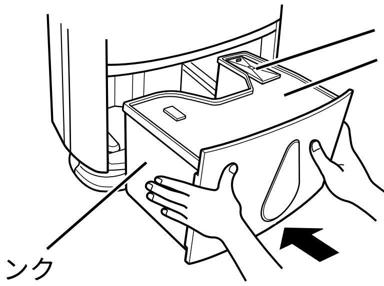
4 プレフィルターを本体にセットする



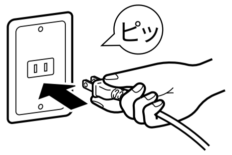
お願い
◎必ず、銀イオンフィルターを本体に取付けてください。取付けないと、細かいほこりが本体内部に入り、故障の原因になります。

タンクを確実に入れる

タンクを確認し、奥までしっかり押し込む



電源プラグをコンセントに差込む



● 現在湿度を表示
ルーバーが開いている場合は、自動で閉じます。

移動するときは

キャスターを使って移動できます。
タンクの水を排水し、ルーバーが閉じていることを確認してから動かしてください。

ハンドルをおこして
移動する

- キャスターの向きにより動きにくくなる場合があります。無理に動かすと除湿機が倒れることがあります。
- ルーバーを持って移動しないでください。

お願い
◎**本体を横に寝かせて運ばないでください。**本体をかたむけると、水がこぼれたり、故障の原因になります。
◎キャスターで本体を移動するときは、硬い平らなところで移動してください。
◎敷居等の段差がある場所や階段では、持ち上げて移動してください。また、毛足の長いじゅうたんの上でのキャスター移動は避けてください。じゅうたんの表面を傷める恐れがあります。
◎電源コードをキャスターに巻き込まないよう、注意してください。また、電源コードを引きずらないでください。電源コードを傷める原因になります。

衣類乾燥のポイント

洗濯物を、速くきれいに乾かすために

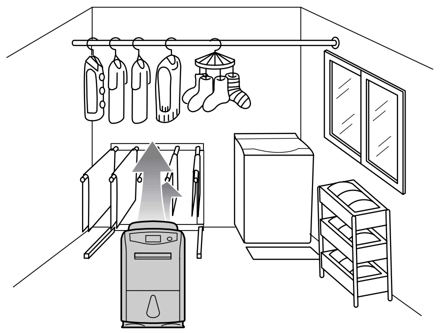
干しかた

- 洗濯物のシワをしっかり伸ばす
- 風がよく通るように間隔をあけて干す（間隔のめやす:約5cm）
- 乾きにくいものは、よく風が当たる位置に干す
  洗濯物が重なっているところは、乾くまでに時間がかかります。

＜次の場合、乾燥時間が長くなります＞
- 洗濯物の量が多いとき
- 室温が低いとき P3
  低温時（約10℃）は、常温時（約20℃）の2倍程度の乾燥時間がかかります。
- お部屋が広いとき P12~13

風の当てかた

- スイングルーバーを使って洗濯物全体に風を当てる P16
  風が当たらないところは、乾くまでに時間がかかります。
- 洗濯物の量が多いときは
  干す場所を途中で入れ替えて、風を当ててください。



洗濯物を干す部屋について

- 小さい部屋に干し、閉め切って除湿する
  効率よく除湿でき、速く乾きます。
- 冬期など室温が低いときは
  暖房機を併用して室温を約16℃以上にすると、乾きやすくなります。

こんな日は、除湿機を使った部屋干しがおすすめです。

●くもりや雨の日

湿度が高い日は、
水分が蒸発しにくいため、外に干しても乾くのに時間がかかります。

●花粉や砂ボコリの多い日

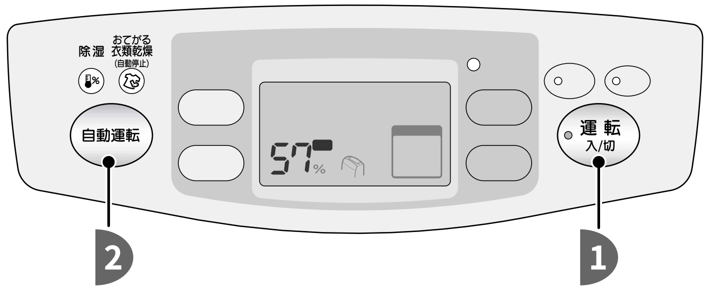
洗濯物を室内に干せば、花粉などの汚れの付着を防ぐことができます。

●日中に洗濯物を取り込めない日

日が暮れて外の空気が冷えてくると、せっかく乾いた洗濯物も、湿気を吸ってひんやりしてしまいます。

自動で運転したいとき

室内の温度・湿度をみはりながら自動で運転しますので、運転内容を細かく設定する手間がかかりません。
部屋の除湿には「除湿」、洗濯物を乾かすときには「おてがる衣類乾燥」をお使いください。



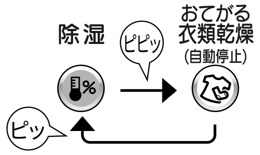
1 〔運転 入/切〕を押す　ピッ

- 運転ランプ点灯
- 運転モードを表示
- ルーバーが開き、送風開始

お知らせ
- ◎運転停止直後や電源プラグを差込んだ直後には、圧縮機は動きません(圧縮機の保護のためです)。運転スイッチを入れてから約3分後に除湿を始めます。除湿を始めると運転音が大きくなります。
- ◎この除湿機は、運転モードを記憶しています。電源プラグを抜いたり、運転「切」にしても、前回と同じ設定で運転を始めます。

2 〔自動運転〕を押して、運転モードを選ぶ

- 押すごとに運転モードが切換わる



■「おてがる衣類乾燥」運転
→スイングルーバーを使い、吹出風が衣類全体に当たるようにしてください。P16

■「除湿」運転
→お好みでスイングルーバーをお使いください。

お知らせ
◎「除湿」「おてがる衣類乾燥」で運転中に湿度設定スイッチを押すと、「湿度設定」運転に切換わります。P13

●除湿(自動)

ジメジメする不快感を低減するよう、自動的に風量を切換えて断続運転します。室温が高いときは、送風することで室温の上昇を抑えます。
快適な湿度を保ちたいときに。

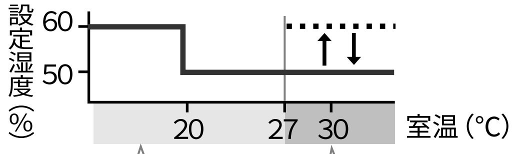
- 設定湿度になると、送風・ルーバーが停止する場合があります。

使用のめやす

お部屋の広さ	50Hz	60Hz
	～13畳	～14畳

効率良く運転するために、「使用のめやす」の範囲でお使いください。

- お部屋が広いと、設定湿度まで湿度が下がらない場合があります。



室温27°C以下では、室温に応じて設定湿度を変えて除湿します。

室温27°C以上では、湿度50%まで除湿したあと送風します。湿度が60%まで上がると、再び除湿します。

●おてがる衣類乾燥

お部屋の湿度をみはりながら風量を制御し、洗濯物が乾く頃を推測し、自動で停止します。約1時間～最長で約12時間の運転を行ないます。

使用のめやす

お部屋の広さ	洗濯物の量
～10畳	約6kgまで

効率良く乾かすために、「使用のめやす」の範囲でお使いください。

お知らせ
- ◎**タンクの水を排水してから運転してください。**
  乾く前に満水で停止することがあります。
- ◎**「切タイマー運転」と併用すると、乾く前に停止することがあります。** P17
- ◎**室温が約5°C以下のときは水分が蒸発しにくく洗濯物が乾かないため、1時間程度で運転を停止します。**
  この場合は「強」でお使いください。

<運転を停止するときは>

〔運転 入/切〕を押す　ピー

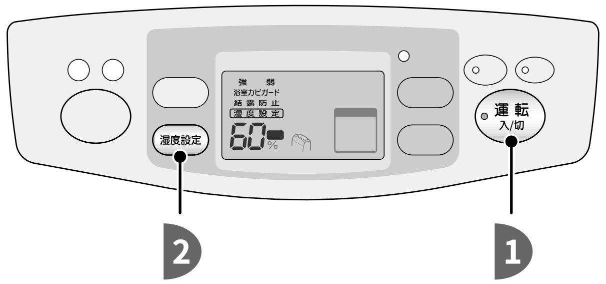
- 運転ランプが消灯
- 運転モードの表示が消える

お知らせ
◎内部クリーン運転(自動)をセットしてある場合、運転停止後に内部クリーン運転を行ないます。P19

手動で運転したいとき

「強」「弱」「浴室カビガード」「結露防止」「湿度設定」の5つの運転モードから選べます。(強・弱・結露防止・・・ P14 、浴室カビガード P15)

湿度設定　湿度を設定して除湿したいときに



1 〔運転 入/切〕を押す　ピッ　P12

2 〔湿度設定〕を押し、湿度を設定する

- 「湿度設定」を枠で表示

強　弱
浴室カビガード
結露防止
［湿度設定］ ピッ

お知らせ ◎運転切換スイッチでも、「湿度設定」に切換えられます。

●湿度設定

設定した湿度を保つよう、自動で風量を切換えて断続運転をします。

- 現在湿度が設定湿度より低くなると、除湿運転を停止します。(送風・ルーバーが停止)設定湿度より高くなると運転を再開します。
- 運転「入」にしたあと約6分間は、部屋の湿度にかかわらず運転します。

お知らせ
◎部屋の扉の開閉が多いときや、部屋の広さ・状態によっては、湿度が下がりきらない場合があります。

<設定した湿度を確認する・湿度を設定する>

〔湿度設定〕 **押す**

- 一度押すと 設定 を表示し、現在の設定湿度を表示します。

約3秒間表示したあと、現在湿度に切換わります。

〔湿度設定〕 **再度押す**

- 設定 を表示中にもう一度押すと、押すごとに設定湿度が換わります。

70→65→60→55→50

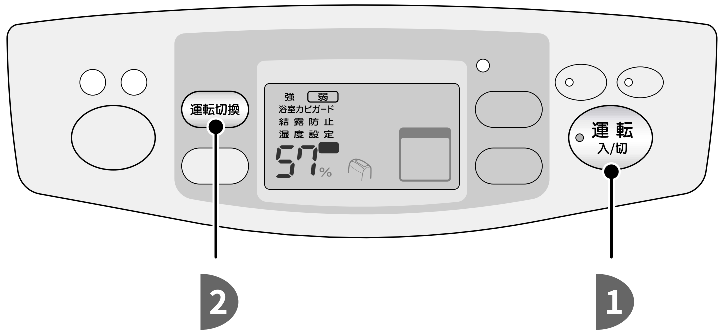
<運転を停止するときは>

〔運転 入/切〕を押す　ピー　P12

手動で運転したいとき（つづき）

「強」「弱」「浴室カビガード」「結露防止」「湿度設定」の５つの運転モードから選べます。
（湿度設定・・・ P13、浴室カビガード・・・ P15）

強・弱・結露防止



1 運転 入/切 を押す ＜ピッ P12

2 運転切換 を押して、運転モードを選ぶ

- 押すごとに運転モードが切換わる
- 選んだ運転を枠で表示

強 ▶ 弱（ピピッ）→ 浴室カビガード（ピッ）→ 結露防止（ピッ）→ 湿度設定（ピッ）→ 強（ピッ）

お知らせ
◎強・弱・結露防止では、湿度を設定することはできません。

＜運転を停止するときは＞

運転 入/切 を押す ＜ピー P12

●強

風量「強」で連続運転をします。
強力に除湿したいときに。

●弱

風量「弱」で連続運転をします。
送風音を抑えて除湿したいときに。

●結露防止

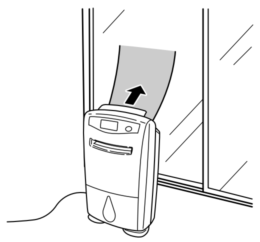
室温に応じて自動で風量を切換え、連続運転します。約15℃以下では風量が最大になります。「低温」表示中は、「結露防止」運転をおすすめします。 P9

お知らせ
◎「結露防止」運転をしても、気温が低いときは、外気に接している窓ガラスが結露する場合があります。

窓の結露防止や、
押入れ・ゲタ箱の除湿には

スイングルーバーを使い、吹出風を除湿したいところに当てる。

＜おすすめの運転モード＞
「結露防止」「強」



浴室のカビの発生を抑えたいとき（浴室カビガード）

入浴後など浴室内に残った湿気や水滴を乾かして、カビの発生を抑制する運転です。お部屋のカビ対策にもお使いください。

設置のしかた

⚠注意
浴室など水のかかりやすい場所で使用しない、水洗いしない。
防滴・防水構造ではありません。水がかかると漏電火災や感電の原因になります。

使用のめやす

除湿する場所	広さ			
浴室（浴室＋脱衣室）	～4畳（浴室＋脱衣室の広さ）			
部屋	50Hz	～13畳	60Hz	～14畳

より効果的に運転するために、上記の範囲でお使いください。

お知らせ
◎運転中は部屋の窓や扉を閉め、換気をせずにお使いいただくと効果的です。
◎浴室が広いときや、浴室の床・壁の材質によっては、充分な効果が得られないことがあります。
◎水がたまりやすい場所には水滴が残ることがあります。
◎部屋の条件やカビの種類によっては、カビが発生する場合があります。
＜例＞浴室では容器の下など、室内では押入れの奥・家具の裏側などの空気の流れが悪い場所
◎浴槽の内側や容器の下など、風が当たらない場所を乾かすことはできません。
◎すでに発生しているカビ・水アカ・排水口のぬめりを除去することはできません。
◎「切タイマー」と併用すると、乾く前に停止することがあります。

準備 脱衣室に除湿機を設置する
- お好みで下吹きルーバーの角度を調節してください。 P16

1 運転 入/切 を押す ＜ピッ P12

2 運転切換 を押して、「浴室カビガード」を選ぶ

- 押すごとに運転モードが切換わる
- 選んだ運転を枠で表示

強 ▶ 弱（ピピッ）→ 浴室カビガード（ピッ）→ 結露防止（ピッ）→ 湿度設定（ピッ）→ 強（ピッ）

→運転開始
（「下吹出口」から送風）

▼

- 約4～12時間後に運転停止
運転ランプ消灯・運転モードの表示が消える

- 床面を乾燥するため、自動的に「下吹出口」から送風します。壁・天井などを乾燥したい場合は、スイング方向を変えることもできます。 P16
「下吹き」以外で使うときは、本体の向きを調整してください。
- 風量を自動で切換える運転ですので、風量を設定することはできません。また、他の運転との併用や、湿度を設定することもできません。

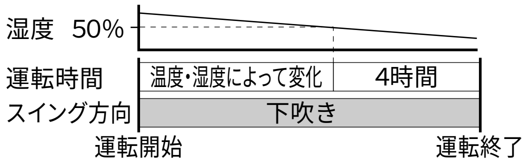
＜途中で解除したいときは＞

■途中で運転を終了したいときは
運転スイッチを押す（運転「切」）

■他の運転に切換えたいときは
「運転切換」スイッチ、または「自動運転」スイッチを押す

「浴室カビガード」運転について

湿度50%まで除湿したあと、約4時間運転して自動停止します。
運転時間は温度・湿度によって変化しますが、最短で約4時間（室温20℃以下の場合は約6時間）、最長で約12時間運転します。



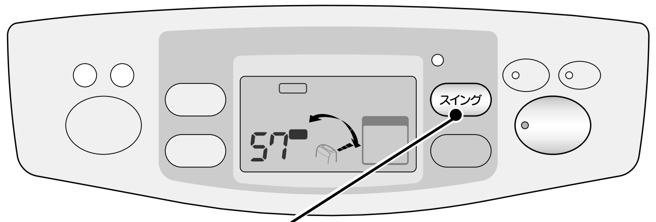
どうやってカビの発生を抑制するの？
カビは菌糸の状態で乾燥させると、新しい胞子（植物の種子に相当するもの）を作れなくなります。
カビガード運転は、このことを応用しています。（ただし、胞子は乾燥には強いです）

クロカビにて検証
環境生物学研究所
阿部恵子博士 試験データ

使いかた

ルーバーの使いかた

ルーバーをスイングさせることができます。用途に合わせて、5つから選んでお使いください。

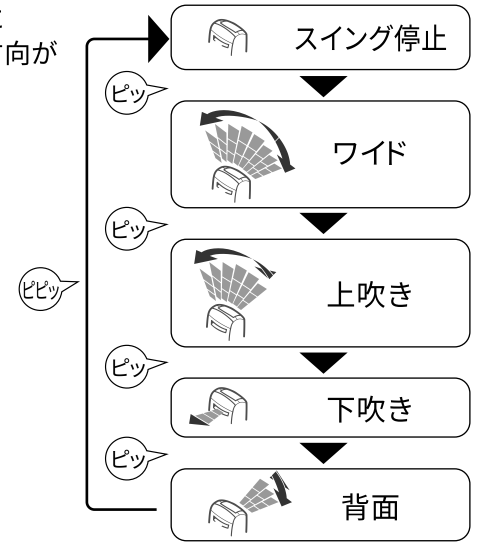


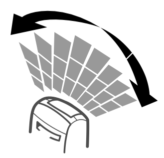
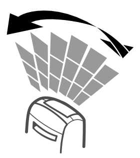
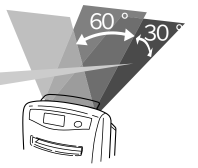
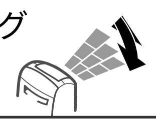
運転中に

スイング を押して、
スイング方向を選ぶ

スイングモニターは、ルーバーがスイングする範囲を表示します。（ルーバーの動きとモニターの動きは一致しません）

● 押すごとに
スイング方向が
切換わる



こんなときに	おすすめスイングモード	スイング説明
ルーバーを お好みの角度で 止めたいときに	● スイング停止	● ルーバーが停止し、スイングモニターが消灯 ルーバーが停止してから手で角度を調節してください。
部屋全体を 除湿するときに	● ワイドスイング 	部屋のすみずみまで風を送るように、上向きから背面方向までスイングします。 送風範囲は約135 °です。（ルーバーの動作範囲は約120 °）
衣類などの 乾燥に	● 上吹きスイング 	スイングスピードを自動で切換えて、洗濯物全体に風が当たるようにスイングします。 送風範囲は約90 °です。 一定の速度でスイングすると、上方向に比べて背面の衣類に風が当たる時間が短くなるため、左図の30 °の間はゆっくりスイングします。 
畳やふとんの 除湿に スニーカーの 乾燥に	● 下吹き	下吹出口から送風します。スイングはしません。 下吹きルーバーを手で動かして角度を調節してください。（3段階に調節可能） ルーバーが少し開いて吹出し方向を調節しますので、ルーバーを閉じないでください。 下吹きルーバーの端を持って動かしてください
押入れなどを 除湿するときに	● 背面スイング 	本体背面側に風を送るようにスイングします。 送風範囲は約60 °です。 ルーバーの角度により、下吹出口からも多少の風が出ます。

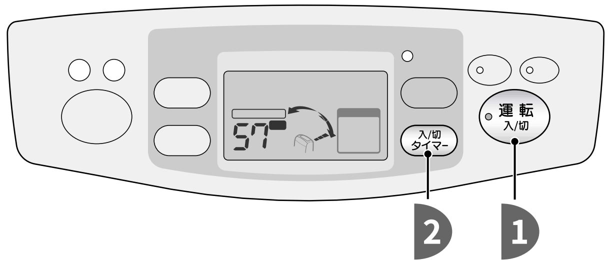
お知らせ
- ◎電源プラグを抜差ししたあとは、「スイング停止」になります。
- ◎吹出し方向によって、風を吹出す音の大きさが変化します。
- ◎位置合わせのために、ルーバーが最長で8秒程度止まることがありますが、その後動き出します。
- ◎ルーバーに手や物が触れてスイングする角度が変わった場合は、スイングスイッチを押し直してください。
- ◎吹出風は空気中のチリを巻込むため、吹出風が壁に直接あたると、壁にチリが付着して汚れることがあります。
- ◎スニーカーを乾かすときは、床から少し高い位置にスニーカーを置いてください。

タイマーを使うとき

タイマー運転をするときは、タンクの水を排水してから運転してください。タンクが満水になると運転を停止するため、除湿できません。

切タイマー運転

運転する時間を、1〜9時間内でセットできます。
運転「入」のときにセットしてください。



1 運転「入」にする P12

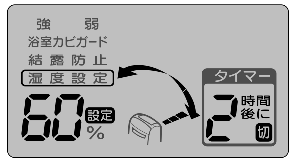
お好みの「運転モード」と「スイング方向」を設定してください。P12~16

2 （入/切 タイマー）を押して、運転時間を選ぶ

- 1回押すと「 *1* 」「 切 」を表示
- 押すごとに「1〜9」「表示なし（解除）」を順に表示（押し続けると、自動で表示が換わります）

→切タイマー運転開始

＜表示例＞
・湿度設定（設定60%）
・スイング「ワイド」
・切タイマー2時間



- 1時間経過するごとに、残り運転時間表示が1ずつ減少
- セットした時間が経過すると、運転を停止し、ルーバーが自動で閉じる
運転ランプ消灯・運転モードの表示が消える

内部クリーン運転（自動）をセットしてあるときは、内部クリーン運転を行ないます。P19

＜途中で解除したいときは＞

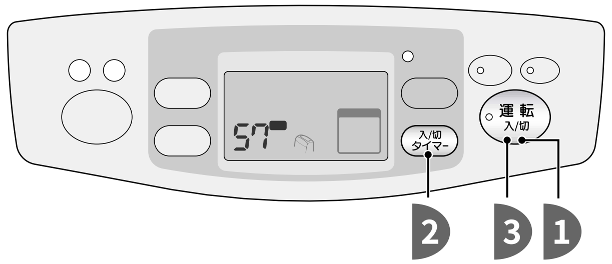
■運転を終了したいときは
運転スイッチを押す（運転「切」）

■切タイマーを解除し、続けて運転したいときは
残り時間の表示が消えるまで、入/切タイマースイッチをくり返し押す（連続運転に戻る）

お知らせ
- ◎切タイマーと入タイマーは、同時にセットできません。
- ◎おてがる衣類乾燥・浴室カビガードと切タイマーを併用すると、乾く前に停止することがあります。
- ◎内部クリーン運転中は、切タイマーをセットできません。

入タイマー運転

運転を始める時間を、1〜9時間内でセットできます。
運転「切」のときにセットしてください。



1 運転「切」にする P12

2 （入/切 タイマー）を押して、運転開始時間を選ぶ

- 1回押すと、運転ランプ・運転モード表示・「 *1* 」が点滅し、「 入 」を表示
- 押すごとに「1〜9時間」を順に表示（押し続けると、自動で表示が換わります）

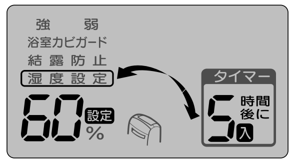
3 （運転 入/切）を押して、運転開始時間を確定する

- 運転ランプ・時間表示が点灯

→入タイマー予約完了

時間表示・運転表示の点滅とアラームで、運転スイッチの押し忘れをお知らせします。
（アラーム→「ピッピッ・・・」と1分間鳴ります）

＜表示例＞
・湿度設定（設定60%）
・スイング「ワイド」
・入タイマー5時間



- 1時間経過するごとに、運転までの残り時間表示が1ずつ減少
- セットした時間が経過すると、運転開始

＜途中で解除したいときは＞

運転スイッチを押す（運転「切」）

お知らせ
- ◎内部クリーン運転中に入タイマーをセットすると、内部クリーン運転が解除されます。
- ◎市販のタイマー式コンセントでは、入タイマー運転をすることはできません。

衣類のニオイを取りたいとき（衣類消臭デオドライ）

衣類のニオイを取る、約1時間の運転です。
スーツやセーターなど、なかなか洗えない衣類のニオイを取りたいときにお使いください。

＜こんなニオイに＞
タバコ・焼き肉・お好み焼き

衣類のかけかた

お願い
- 皮革製品・絹製品には使用しないでください。
- タンクの水を排水してから運転してください。
- 換気をしながら運転してください。

お知らせ
- 次の場合は、ニオイが取れないことがあります。
  ・室内の温度、湿度が低いとき　・衣類の量が多いとき
- 風が当たらない部分のニオイは取れません。
- 香水・薬品などの強いニオイは取れません。
- 衣類に直接ついた油や汚れのニオイは取れません。
- 効果が少ないときは、もう一度運転するか、洗濯またはクリーニングすることをおすすめします。
- 本体内部にこもった湿気を放出するため、室内の湿度が上がることがあります。
- 室内の温度・湿度により、放出された湿気が白く見えることがあります。

準備 衣類をかけたハンガーをつるし、その下に除湿機を設置する

1 （運転 入/切）を押す　ピッ　P12

2 デオドライ（衣類消臭）を押す　ピッ

● 衣類消臭デオドライランプ点灯

風量を自動で切換える運転ですので、風量を設定することはできません。他の運転との併用もできません。

3 （スイング）を押して、ルーバーのスイング方向を選ぶ　P16

吹出風が当たらない部分のニオイは取れません。吹出風が衣類に良く当たるスイング方向を選んでください。

● 約1時間後に運転停止
運転ランプ・衣類消臭デオドライランプ消灯

＜途中で解除したいときは＞
衣類消臭デオドライスイッチを押しても、止まりません。（再度デオドライ運転が始まります）

■途中で運転を終了したいときは
運転スイッチを押す（運転「切」）

■他の運転に切換えたいときは
「運転切換」スイッチ、または「自動運転」スイッチを押して、除湿運転に切換える

＜衣類消臭デオドライ運転の内容＞　衣類消臭デオドライ運転は約1時間で終了します。

衣類消臭デオドライ「入」

衣類消臭デオドライ運転（約1時間）

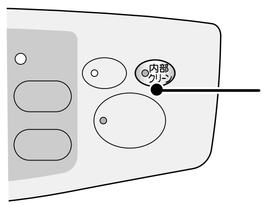
除湿運転	送風停止、圧縮機が動作	送風	除湿運転	自動で停止
本体のフィルターで脱臭をしながら、熱交換器に水分を付着させる	熱交換器をあたためる（圧縮機動作中は「霜取」を表示します）　音がします「カチッ」「ブーン」「シュルシュル」	熱交換器の水分を放出し、衣類についたニオイ成分を吸着	温風で水分を揮発させ、ニオイ成分を分離	
約15分	約20分		約25分	

内部クリーン運転をしたいとき

本体内部の湿気を乾燥させることで、冷却器でのカビの発生を抑制します。
運転後は、1日1回をめやすに内部クリーン運転（内部乾燥運転）することをおすすめします。

自動で運転する

運転終了後に毎回内部クリーン運転を行ないます。



運転「入」のときに（内部クリーン）を押す

● 内部クリーン運転待機状態
（内部クリーンランプ点灯）

▼

● 運転終了
● 内部クリーン運転開始
内部クリーンランプ点滅・湿度表示消灯・ルーバーが垂直で停止

内部クリーン運転

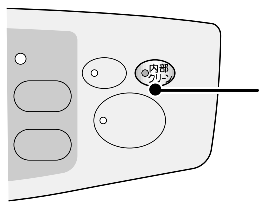
● 内部クリーン運転終了
内部クリーンランプ消灯・ルーバーが閉じる

＜自動運転を解除したいときは＞

■運転「入」のときに、内部クリーンスイッチを押す
（内部クリーンランプ消灯）

手動で運転する

運転していないときに（内部クリーン）を押すと、内部クリーン運転を行ないます。



運転「切」のときに（内部クリーン）を押す

● 内部クリーン運転開始
内部クリーンランプ点滅・湿度表示消灯・ルーバーが垂直で停止

内部クリーン運転

● 内部クリーン運転終了
内部クリーンランプ消灯・ルーバーが閉じる

＜内部クリーン運転を途中で解除したいときは＞

■途中で運転を終了したいときは
内部クリーンスイッチを押す
（内部クリーンランプ消灯）

■他の運転に切換えたいときは
運転スイッチを押す

使いかた

お知らせ
- 電源プラグを抜差ししたあとは、自動運転は解除されます。
- すでに発生しているカビを取り除くことはできません。また、内部クリーン運転を途中で解除すると、効果が得られない場合があります。
- 内部クリーン運転中は、ルーバーを閉じないでください。騒音の原因になります。
- 本体内部にこもった湿気を放出するため、室内の湿度が上がることがあります。
- 室内の温度・湿度により、放出された湿気が白く見えることがあります。
- 放出された湿気が臭うことがあります。フィルターで取りきれないニオイ*成分が、本体内部の水分に吸着するためです。
  *銀イオンフィルターは、主にアンモニアを吸着します。
- 内部クリーン運転中に、切タイマーをセットすることはできません。

＜内部クリーン運転の内容＞　内部クリーン運転は、約1時間で終了します。
ただし、室温が1℃未満のときは、圧縮機を保護するために運転時間が短くなります。

運転「切」

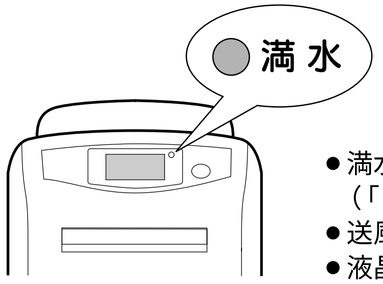
内部クリーン運転（約1時間）

通常の運転	送風	送風停止、圧縮機が動作	圧縮機停止	送風	自動で停止
	風をあてて乾燥	熱交換器をあたためて乾燥　音がします「カチッ」「ブーン」「シュルシュル」		風をあてて乾燥	
	約30分	約20分（室温によって変わります）		約10分	

排水のしかた

タンクが満水になると、自動的に運転を停止し、ランプの点灯と音でお知らせします。
タンクの水を捨ててください。

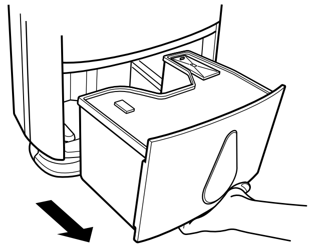
タンクが満水になると、「満水ランプ」が点灯します。



- 満水ランプ点灯
  （「ピーピーピー」と音がします）
- 送風停止（ルーバー停止）
- 液晶表示が消える

お知らせ
- 排水後、タンクを戻すと満水ランプが消灯し、運転を再開します。
- 満水ランプ点灯中は、運転「入/切」以外の操作はできません。
- 切タイマー運転中は、満水ランプの点灯のみでお知らせします。

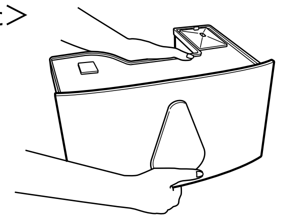
1 タンクを取出す



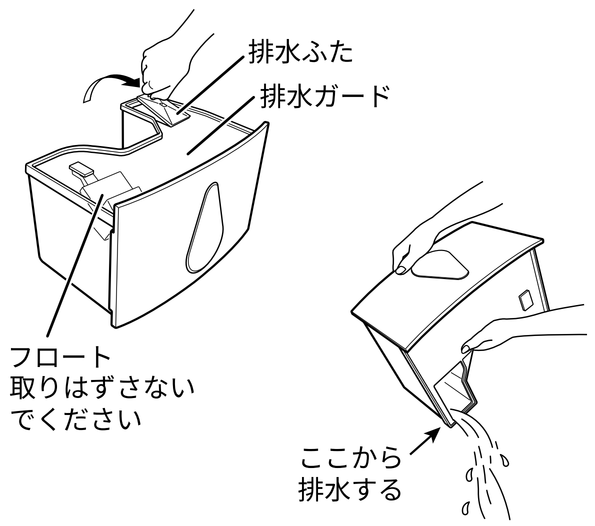
取っ手に手をかけ、静かに取出す

タンクを取出すと、満水ランプが点灯します。

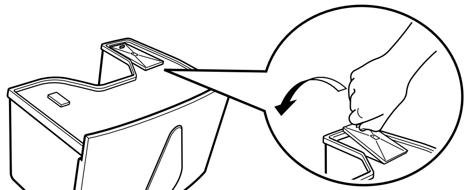
<タンクの持ちかた>



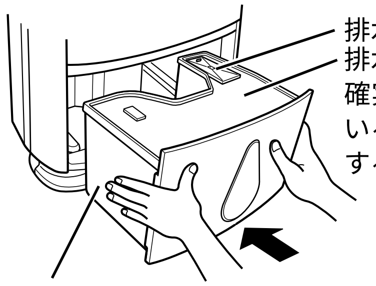
2 排水ふたをはずし、水を捨てる



3 排水ふたを取付ける



4 タンクを確認し、奥までしっかり押し込む



- 「ピッ」と音がして、満水ランプ消灯

お知らせ
- 排水ふた・排水ガードが確実にはまっていないと、タンクが取出せないことがあります。
- タンクが正しく入っていないと、満水ランプが点灯して運転できません。

お願い
タンクの中のフロートをはずさないでください。はずすと満水を検知できなくなって水もれしたり、本体が正常に動作しなくなる原因になります。

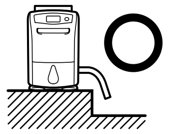
連続排水のしかた

近くに排水できる場所があれば、市販のホース（内径15mm）を使って連続排水ができます。
満水で停止することがないので排水の手間がなく、また、長時間運転できます。

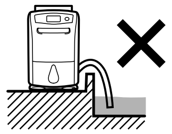
準備するもの
- 市販のホース（内径15mm）
  除湿機から排水場所までの長さを用意する
- ニッパーなど

排水ホースの設置例

正しい設置例



誤った設置例



- ホースが水につかっている
- ホースが排水口より高くなっている

→排水できません

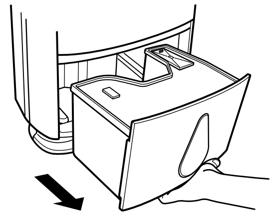
⚠注意

ホースの周囲が氷点下になる場所では連続排水しない。
ホース内部の水が凍結し、除湿した水がもれて家財などをぬらす原因になります。

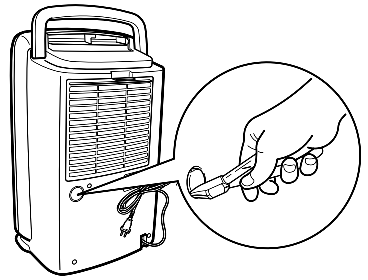
連続排水するときや、無人で長時間使用するときは、2週間に1回程度点検する。
ホース内に異物や汚れがつまると、過熱や水もれの原因になります。

準備 運転スイッチを「切」にし、電源プラグを抜く

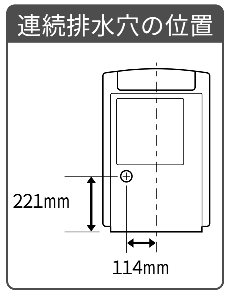
1 タンクを取出す



2 連続排水穴を開ける

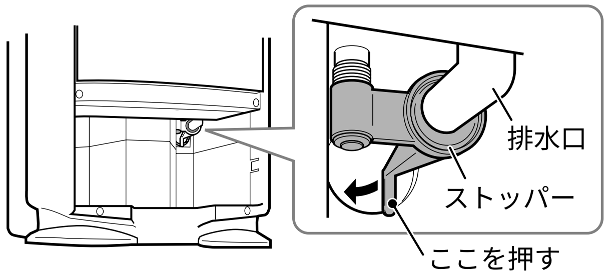


連続排水穴の位置



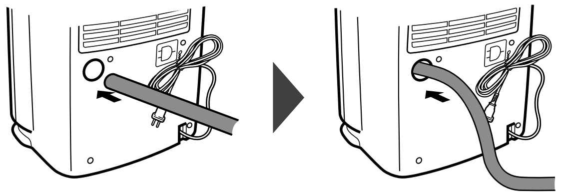
本体背面にある連続排水穴の固定リブ（3箇所）をニッパーなどでカットし、内部に落ちないように取除く

3 排水口のストッパーを指で押す



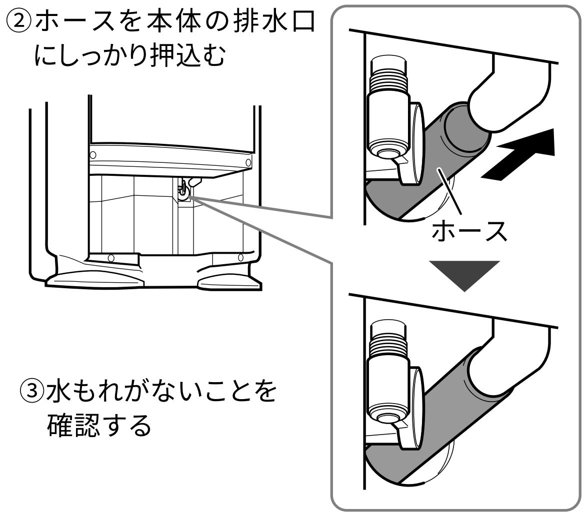
4 本体背面の連続排水穴からホースを入れる

①ストッパーを押したまま、市販のホース（内径15mm）を連続排水穴に通す



②ホースを本体の排水口にしっかり押込む

③水もれがないことを確認する



5 タンクを本体に取付け、ホースの先を排水場所へ設置する

タンクを戻さないと「満水ランプ」が点灯し、運転できません。

お願い
- ホースのつまりや折れ曲がり、ひび割れ等の劣化がないことを確認してください。
- 2週間に1回程度、点検してください。ホース内に虫やほこりがつまると、水がもれて故障の原因になります。

お手入れ

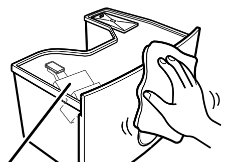
洗剤・熱交換器用洗浄剤・みがき粉・化学ぞうきん・ガソリン・ベンジン・シンナーなどは使用しないでください。タンクや本体を傷め、水もれの原因になります。

お手入れの前に運転スイッチを「切」にし、電源プラグを抜いてください。

汚れたとき

タンク・本体

柔らかい布でからぶきする



フロート
取りはずさないでください

- 空気中のチリを吸い込むことにより、排水ふた・タンク内側が**黒ずむことがあります**。汚れが落ちないときは、水またはぬるま湯で洗い、乾いた布でふいてください。
- お手入れが不充分な場合、タンクにカビ等が発生することがあります。
- タンクをお手入れしたあとは、排水ガードを取付けてから本体にセットしてください。

2週間に1回

プレフィルター・センサー部

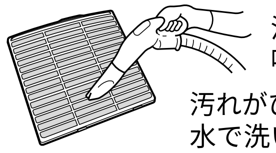
ほこり等でプレフィルターが目詰まりすると、除湿の効率が悪くなります。2週間に1回程度、お手入れしてください。

はずしかた・取付けかた P10

1 プレフィルターをはずす

2 銀イオンフィルターをはずす

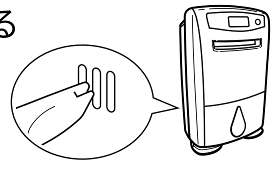
3 プレフィルターを掃除する



汚れを掃除機で吸い取る

汚れがひどい場合は、ぬるま湯か、水で洗い流し、よく乾燥させる

4 センサー部を掃除する



汚れを掃除機で吸い取る

5 銀イオンフィルターをセットする

必ず、銀イオンフィルターを本体に取付けてください。取付けないと、細かいほこりが本体内部に入り、故障の原因になります。

6 プレフィルターを取付ける

3ヵ月に1回

銀イオンフィルター

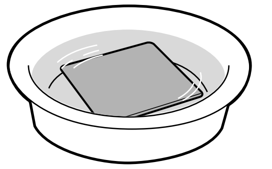
つけおき洗いをしてください。

はずしかた・取付けかた P10

1 プレフィルターをはずす

2 銀イオンフィルターをはずす

3 銀イオンフィルターをつけおき洗いする

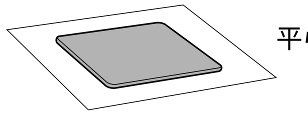


水またはぬるま湯で、30分程つけおき洗いをする

洗剤・熱湯を使わないでください。また、ブラシ等でこすったり、もみ洗いをしないでください。フィルター破損の原因になります。

- 表面に多少の黄ばみ・黒ずみが残っていても、効果に影響はありません。
- つけおき洗いの限度は8回程度です。
  8回つけおき洗いをしたら、新しいフィルターと交換してください。

4 銀イオンフィルターを乾かす



平らな場所で乾かす

洗濯バサミ等でつるさないでください。フィルター破損の原因になります。
ぬれたままのフィルターは使わないでください。

5 銀イオンフィルターをセットする

6 プレフィルターを取付ける

消耗品の交換

銀イオンフィルターは消耗品です。
交換時期がきたら、交換してください。

銀イオンフィルターの交換

寿命の目安は2年ですが、次の場合は交換してください。

- つけおき洗いを8回したとき
- 銀イオンフィルターが、たばこの煙などで茶色くなったり、ほこりで黒ずんだとき

銀イオンフィルターの寿命は、使用環境・使用状況により異なります。

プレフィルターをはずし、
銀イオンフィルターを交換する

はずしかた・取付けかた P10

別売部品

交換用 銀イオン除菌脱臭フィルター

●形名　MJPR-18BXFT

お近くの三菱電機製品 取扱店でお買求めください。

保管と廃棄

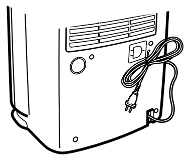
保管するとき

運転停止後、約1日おいて本体内部についた水が落ちきってから、下記の作業をしてください。

1 内部クリーン運転をする P19

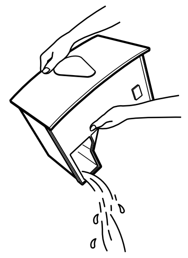
本体内部のカビ予防のために、内部クリーン運転をおすすめします。

2 電源コードをまとめ、バンド掛けにかける



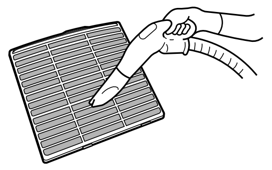
3 排水する P20

タンクの水を排水し、残った水滴をふき取る



4 プレフィルターを掃除する P22

汚れを掃除機で吸い取る。



5 収納する

・本体を充分乾燥させてから、ほこりよけの布などをかぶせる
・湿気が少なく直射日光の当たらない場所に、立てたまま保管する

廃棄するとき

地域のゴミ捨て区分にしたがって廃棄してください。

- 銀イオンフィルター
  材質：PET
- 本体
  分解せずに、地域のゴミ捨て区分にしたがって処分してください。

故障かな？と思ったら

●下記の状態については、右の処置方法にしたがってください。

状態		原因・処置方法
温風が出る		●除湿した空気は再熱器を通るため、吹出風は温風になります（冷房機能はありません）。故障ではありません。 P3
タンクに水が溜まらない（除湿量が少ない）		●温度・湿度が低くなっていませんか。 室内の温度・湿度が低いときは、除湿能力が低下します。現在湿度を確認してください（冬期は乾燥していると湿度が低くなり、タンクに水が溜まりにくくなります）。故障ではありません。 P3
運転しない（風が出ない・ルーバーがスイングしない） 運転が止まる		●電源プラグがはずれていませんか。 →電源プラグをコンセントに差込んでください。 P10 ●吹出口や吸込口がふさがれていませんか。 →吹出口・吸込口をふさいでいるものを取除いてください。 P5
		●「除湿」「湿度設定」で運転していませんか。 除湿・送風・停止を自動で切換えています。 P12~13
		●「浴室カビガード」で運転していませんか。 湿度が下がると自動で停止します。最短では4時間で停止します。 P15
		●プレフィルターが目詰まりしていませんか。→「お手入れ」にしたがって掃除してください。 P22
	短時間で停止する	●「おてがる衣類乾燥」で運転していませんか。 →室温が約5°C以下の場合、約1時間で停止します。室温が低いと洗濯物から水分が蒸発しにくくなり、湿度がかわらないためです。 P12~13 ●「衣類消臭デオドライ」で運転していませんか。 →約1時間で終了する、衣類消臭運転です。 P18
	◯満水 点灯	●タンクが満水ではありませんか。 →タンクの水を捨てて、タンクをセットし直してください。 P20 ●タンクが正しく入っていますか。 →タンクをセットし直してください。 P10
	霜取 表示	●霜取運転中ではありませんか。 室温が15°C以下になると霜取運転を行ないます。霜取運転中は除湿・送風を停止します。 P3 ●「衣類消臭デオドライ」で運転していませんか。 圧縮機動作中は、「霜取」を表示します。 P18
運転「切」にしたのに、運転が止まらない		●内部クリーン運転をセットしていませんか？ 運転を終了したあと、自動で内部クリーン運転を行ないます。 P19
なかなか設定湿度にならない		●お部屋が広すぎませんか。 →除湿可能床面積（適用床面積）の範囲でお使いください。 裏表紙 ●窓や出入口の開閉が多くありませんか。 →なるべく部屋を閉め切った状態でご使用ください。 ●石油ストーブなど、水蒸気が出るものを使用していませんか。
除湿機の現在湿度の表示と、他の湿度計の表示がちがう		●同じ部屋でも場所によって湿度差があるためです。湿度表示は目安としてお使いください。 P3
ルーバーが設定どおりに動かない		●スイングスイッチを押し直してください。 P16
タンク内に、液体または白い蒸発跡がある		●工場での除湿テストによる残り水、または水の蒸発跡です。異常ではありません。
排水ふたやタンク内に、こげたような黒い跡がある		●空気中のチリによる汚れです。 →「お手入れ」にしたがって掃除してください。 P22

状態		原因・処置方法
音がする	運転音がうるさい・ひびく	●設置が悪く、本体が傾いたり、ガタガタしていませんか。 →水平で丈夫な場所でご使用ください。 P5 ●プレフィルターが目詰まりしていませんか。 →「お手入れ」にしたがって掃除してください。 P22 ●板の間や狭い部屋で運転すると、ひびくことがあります。 →マットなどを敷いてご使用ください。 P7
	急に運転音が大きくなる	●圧縮機が動き始めるとき（スイッチを入れて約3分後、またはおてがる除湿・湿度設定で運転中）に、音が大きくなります。
	風切音の大きさが変化する	●ルーバーの角度により、音の大きさが変化します。 P16
	「シュルシュル」「ゴーゴー」という音がする	●冷媒が流れる音です。 運転開始時・運転切換時・運転停止時などは、冷媒の循環が安定するまで、冷媒の音がすることがあります。
	「ブーン」という音が、したり止まったりする（圧縮機が動かない）	●圧縮機が動いている音です。 自動で湿度をコントロールする運転や、内部クリーン運転では、断続運転をするため音がしたり止まったりします。 また、運転「切」直後や、電源プラグを差込んだあとの3分間は、圧縮機は動きません。（圧縮機を保護するためです） P12
吹出風が臭う	使い始め	●再熱器・冷却器の温度が急に上昇するため、瞬間的に臭うことがあります。故障ではありません。
	・内部クリーン運転中 ・衣類消臭デオドライ運転中	●放出された湿気が臭うことがあります。銀イオンフィルターで取りきれないニオイ成分が本体内部の水分に吸着するためです。故障ではありません。
電源プラグやコンセントが異常に発熱する		●使用を中止し、お買上げの販売店にご連絡ください。

●エラー表示（湿度表示部）

デジタル表示	原因・処置方法
湿度表示部が A2、A3 を表示する	●電源プラグが確実にコンセントに差込まれていますか。 →電源プラグをコンセントに入れ直してください。 P10
湿度表示部が P4 を表示する	●吹出口がふさがれていませんか。 →ふさいでいるものを取除き、電源プラグをコンセントに入れ直してください。 P5·10 ●プレフィルターが目詰まりしていませんか。 →「お手入れ」にしたがって掃除してください。 P22
湿度表示部が A1、A6、E0~E8 を表示する	●**故障です。** →電源プラグを抜き、お買上げの販売店にデジタル表示の内容をご連絡ください。

上記の処置をおこなっても状態が直らなかったり、異常表示が消えない場合は、コンセントから電源プラグを抜き、お買上げの販売店、または「三菱電機 修理窓口」にご連絡ください。

保証とアフターサービス

■保証書（別添付）

●保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間

お買上げ日から１年間です

ただし冷媒回路については3年間です。
冷媒回路とは圧縮機、キャピラリーチューブ、冷却器、再熱器、ドライヤー・パイプ（銅管）を示します。
なお、銀イオンフィルターは消耗品ですので、保証期間内でも有料とさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

●当社は、この除湿機の補修用性能部品を製造打切り後、8年間保有しています。

●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

●お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」（右一覧表）にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

● **「故障かな？と思ったら」**(24～25ページ)にしたがってお調べください。

●なお、不具合があるときは、運転スイッチを切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

●**保証期間中は**
修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。

●**保証期間が過ぎているときは**
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

●**修理料金は**
技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。

●**修理部品は**
部品共用化のため、共通色に変更する場合があります。

●**据付（接続・調整・取扱説明等）を依頼されると有料となることがあります。**

●**ご連絡いただきたい内容**

1. 品　　　名　三菱 衣類乾燥 除湿機
2. 形　　　名　MJ-180CX
3. お買上げ日　　年　月　日
4. 故障の状況　(できるだけ具体的に)
5. ご　住　所　(付近の目印なども)
6. お名前・電話番号・訪問希望日

ご相談窓口　・修理窓口のご案内（家電品）

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店へ

●お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は、
各窓口 へお問い合わせください。

ご相談窓口　受付時間365日24時間

家電品の購入相談・取扱い方法

●三菱電機お客さま相談センター

全国どこからでも おかけいただけるフリーコール
0120-139-365
いつも サンキュー　365日
（無料）

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
三菱電機お客さま相談センター 〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3 FAX (03) 3413-4049（有料）	**(03) 3414-9655** （有料）

■ご相談対応

平　　日	9：00～19：00
土・日・祝・弊社休日	9：00～17：00

上記以外の時間は受付のみ可能です。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて
三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。
1.お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的並びに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2.上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合及び下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示する事はありません。
①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
②法令等の定める規定に基づく場合。
4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

K07B

修理窓口　家電品の修理の問合せ・修理の依頼　受付時間365日24時間

地域	県	窓口	電話番号
北海道・東北	北海道	東日本フロントセンター	
	宮城	東日本フロントセンター	
	青森	青森	(017)773-8381
		八戸	(0178)28-8544
	岩手	盛岡	(019)637-7454
		水沢	(0197)25-4511
	秋田	秋田	(018)865-4471
		横手	(0182)32-1785
		大館	(0186)42-2781
	山形	山形	(023)624-0018
		鶴岡	(0235)24-6161
	福島	郡山	(024)959-6543
		会津	(0242)27-4426
		原町	(0244)24-2842
		いわき	(0246)26-1822

地域	県	窓口
関東・甲信越	東京 神奈川 千葉 茨城 埼玉 栃木 群馬 山梨 新潟 長野（飯田地区を除く）	東日本フロントセンター
	長野（飯田地区）	西日本フロントセンター
東海	静岡	東日本フロントセンター
	愛知 三重 岐阜	西日本フロントセンター
北陸	石川 富山 福井	西日本フロントセンター

地域	県	窓口	電話番号
関西	大阪／奈良 和歌山／ 兵庫／京都 滋賀	西日本フロントセンター	
中国	広島／山口 島根／鳥取 岡山	西日本フロントセンター	
四国	香川／徳島 高知／愛媛	西日本フロントセンター	
九州・沖縄	福岡／佐賀	東日本フロントセンター	
	長崎	長崎	(095)834-1116
		佐世保	(0956)30-7740
	熊本	熊本	(096)380-0211
		八代	(0965)33-5173
	大分	大分	(097)558-8803
	宮崎	宮崎	(0985)56-4900
		延岡	(0982)21-3540
	鹿児島	鹿児島	(099)260-2421
	沖縄	沖縄	(098)898-3333

●東日本／西日本フロントセンター

フリーダイヤル
0120-56-8634
（無料）

インターネット
www.melsc.co.jp

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
東日本フロントセンター FAX (03) 3424-1115（有料）	**(03) 3424-1111** （有料）
西日本フロントセンター FAX (06) 6454-3900（有料）	**(06) 6454-3901** （有料）

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

K07B

仕様

形名		MJ−180CX	
電源		交流100V　50/60Hz	
除湿能力		50Hz	60Hz
		16.0L/日	18.0L/日
消費電力	室温30℃	375W	430W
	室温27℃	355W	400W
除湿可能床面積の目安	一戸建住宅（木造）　和室	～20畳（～33m^2）	～23畳（～38m^2）
	一戸建住宅（プレハブ）　洋室	～31畳（～51m^2）	～35畳（～57m^2）
	集合住宅（コンクリート・軽量コンクリート造り）洋室	～40畳（～67m^2）	～45畳（～75m^2）
運転音	強 / 弱	44 / 38dB	
	衣類乾燥時	47dB	
排水タンク容量		約4.7Lで自動停止	
質量		14.9kg	
外形寸法（高さ×幅×奥行）		594mm×372mm×281mm	

●除湿可能床面積の目安は、JEMA（日本電機工業会）規格（JEM 1411）に基づいた数値です。
●除湿能力は室温27℃、相対湿度60%を持続する室内で運転した数値です。1日（24時間）あたりの除湿量を示します。
●待機電力は約1.5Wです。

愛情点検　★長年ご使用の除湿機の点検を!

除湿機の補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後8年です。

ご使用の際にこのようなことはありませんか	●本体・電源コード・プラグが異常に熱い。 ●運転中異常な音や振動がする。 ●コゲ臭い。 ●漏電ブレーカーがひんぱんに落ちる。 ●その他の異常や故障がある。	▶	**ご使用中止**	故障や事故防止のため、運転を停止し、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理（有料）をご相談ください。

後日のために記録しておくと便利です。

お買上げ店名	**電話**
お買上げ（据付）日	**年　　月　　日**

三菱電機株式会社
三菱電機ホーム機器株式会社
〒369-1295　埼玉県深谷市小前田1728－1

この取扱説明書は、再生紙を使用し、大豆油インクで印刷しています。

ZT936Z045H02